



沖縄の地域資源を活かした商品開発支援の取組について

[経済産業部]

〔有限会社宮城菓子店〕

Three food safety inspectors wearing white uniforms and hairnets are examining food items in a kitchen. One inspector is holding a tray of food, while the others are looking at it. The kitchen has various equipment and containers in the background.

沖縄の塩を活用した商品開発中の様子

事務局「国内・海外事業」を活用
活かしたクツツップルケーリ
積極的に取り組んでいます。今後も、
沖縄のお菓子を通して地域資源の
魅力を発信することを念頭に製
造・開発に努めています。

同社は石垣島で大正11年（1922年）に創業した菓子メーカーで、創業以来地域資源を活用したお菓子作りをモットーにしています。紅芋、塩、黒糖などの食材だけでなく、伝統織物や伝統行事・文化、景観も重要な地域資源として捉え、同社オリジナルで豊富なラインナップを取り揃えています。

【大高商事株式会社】
同社は、沖縄の豊富で優れた地域資源を上手く活かした魅力ある商品づくりをモットーに、琉球もろみ酢×スポーツドリンクの商品開発に取り組んでいます。

今年度は中小企業庁「JAPANブランド育成支援事業」を活用し、琉球もろみ酢のほかに、シークヮーサー、黒糖、アセロラなど沖縄県産の原材料を活用した、飲みやすい味わいや香り、形状も含めてパッケージ

沖縄県工業技術センターは、「ものづくり技術週間（1月27日から一週間）」として、ものづくり企業間と学術研究機関等との産学官連携や交流を通して、新たなビジネス・イノベーション創出等、ものづくり振興を目的に、ものづくり技術展（各企業のパネル展示等）や各種セミナーを開催しました。

1. 沖縄ものづくり技術週間

気めつき、アルマイト、溶射法)の概要や、県内産業への新たな活用方法などについて講演しました。

参加者からは、ガスボンベに直接溶射した場合の安全性など、実務的な質問が飛び交い、各社の関心の高さが伺えました。

沖縄総合事務局経済産業部では、引き続き表面処理技術の活用促進に向けた取組を進めて参ります。



有限会社竹田鍍金工業
代表取締役 神谷篤氏



表面処理技術の

〔経済産業部〕

定着に向けて

No.10

経済産業部中小企業課
☎ 098-866

098-866-1755

して開催し約30名が出席しました。

経済産業部 地域経済課
098-866-1

産業部 地域経済課
098-8661730